

2027年度

名古屋大学大学院法学研究科
博士後期課程総合法政専攻
研究者養成コース
(法科大学院修了者特別選抜)
学生募集要項

名古屋大学大学院法学研究科
<https://www.law.nagoya-u.ac.jp>

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇ 法学部・法学研究科ホームページ（入試情報）

U R L <https://www.law.nagoya-u.ac.jp/prospective-students.html>

◇ 連絡窓口

名古屋大学大学院法学研究科入試担当

T E L 052-789-2316, 2317

E-mail: law-kyomu@t.mail.nagoya-u.ac.jp

2027年度

名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程総合法政専攻
研究者養成コース（法科大学院修了者特別選抜）学生募集要項

1 はじめに

本研究科では、法学・政治学の分野における優れた研究者の養成に務めてきたが、2004年度に法科大学院制度が設けられ、修了者が輩出されてきたことを受け、博士後期課程総合法政専攻研究者養成コースに関して、法科大学院修了者及び修了見込みの者を対象とした新たな入学者選抜制度を2008年度から設けることとした。

法科大学院において理論的教育とともに実務的教育を受けた者を広く受け入れることにより、不断に高度化し複雑化する現代社会の中で、日々新たに生起する様々な法的・政治的問題に対して、従来の研究者とは異なる視角から取り組むことのできる優れた研究者を養成したいと考えている。

2 アドミッション・ポリシー

(1) 入学者受入れの方針

法学研究科（総合法政専攻）博士後期課程は、法学・政治学の総合的かつ高度な知識の深奥を究めることを通じて、研究者をはじめとする高度の専門性が求められる職業を担っていくことを目指し、かつ、そのために必要となる以下の資質や能力を備えた人を、国内外に求めます。

1) 法学・政治学に関する高度な専門的知識

2) 研究者養成コースにおいては、法学・政治学に関する広い視野と深い専門的知識に基づき、研究者として自立して研究活動を行う意欲とその成果を国内外に発信できる研究能力

(2) 選抜の基本方針

研究者養成コース

法学・政治学に関する高度な知識を修士論文等により評価するとともに、法学・政治学に関する広い視野と深い専門的知識に基づき、研究者として自立して研究活動を行う意欲とその成果を国内外に発信できる研究能力を、口述試験により評価します。

3 出願資格

法務博士（専門職）の学位を有する者及び2027年3月31日までに取得見込みの者

（注1） 本特別選抜においては、法科大学院修了が入学の条件となるが、新司法試験の受験は入学の条件にはならない。

（注2） 出願を希望する者は、出願に先立って、大学院博士後期課程で指導を受けようとする教員と相談すること。教員への紹介を希望する者は、本研究科入試担当まで申し出ること。

4 募集人員

総合法政専攻 若干名

5 願書受付期間

2026年12月18日（金）から2026年12月24日（木）16時までに郵送必着のこと。

持参する場合は、上記期間中の土日祝日を除く各日9時から16時まで（ただし、12時から13時の間は除く。）

6 出願書類

インターネット出願サイトにアクセスし、マイページ登録を行うこと。出願内容の登録を行い、入学検定料を支払った後、ダウンロードできる書類（(1)～(3)）を全てカラー印刷し、その他の必要書類と併せて願書受付期間内に提出すること。詳細については、後掲「インターネット出願の流れ」を参照すること。(7)～(9)の本研究科所定様式は、この募集要項の後にあるデータをダウンロードして使用し、A4片面で印刷すること。

なお、出願書類として求められる文章等を生成AIにより作成することは認めない。

本研究科実務法曹養成専攻修了者及び2027年3月修了見込みの者は、※印の書類のみを提出すること。

※(1) 志願票（インターネット出願サイトから印刷）

※(2) 写真票（インターネット出願サイトから印刷）

写真データ（上半身脱帽、正面写し、最近3か月以内に撮影したもの）を事前に準備し、インターネット出願サイトにおいて出願内容の登録を行うときにアップロードすること。

なお、写真票内の研究科指定欄については、「8 出願内容登録及び出願書類記入上の注意事項」を参照し必要事項を記入すること。

※(3) 宛名シート（インターネット出願サイトから印刷）

出願書類郵送時に封筒の表に貼り付けること。

(4) 出身法科大学院の専門職学位証明書又は専門職課程修了見込証明書

・証明書は必ず原本を提出すること。コピー、PDF等のデータ、電子版を印刷したものでの提出は受け付けない。（証明書の原本を提出できない場合は、発行元又は公的機関で原本と相違ないことを証明したものを提出すること。電子版を提出する場合は出身大学から名古屋大学まで直接送付すること。）

・氏名変更等により、証明書の記載氏名と現在の氏名が異なる場合、それを証明できる書類を併せて提出すること。

(5) 出身大学及び法科大学院の成績証明書（過去に在籍した大学及び大学院を含む。）

・証明書は必ず原本を提出すること。コピー、PDF等のデータ、電子版を印刷したものでの提出は受け付けない。（証明書の原本を提出できない場合は、発行元又は公的機関で原本と相違ないことを証明したものを提出すること。電子版を提出する場合は出身大学から名古屋大学まで直接送付すること。）

※(6) 修士論文（写）又はリサーチペーパー及びそれらの抄録（A4用紙1枚程度）各3部（なお、ほかに参考論文各3部を加えることができる。）

※(7) 研究計画書（本研究科所定の様式に従い3,000字程度で記述すること。）

※(8) 推薦書2通（本研究科所定用紙。法科大学院において直接指導を受けた複数の教員による。）

※(9) 連絡用ラベル（本研究科所定様式）

※(10) 返信用封筒3通（3通の長形3号の封筒に返信先住所及び氏名を記入し、そのうち2通の封筒上部に『速達』と朱書きし410円切手を貼付すること。）

※(11) 入学検定料 30,000円（入学検定料の払込方法の詳細については、「9 入学検定料の払込方法等」を参照すること。）なお、本研究科実務法曹養成専攻を2027年3月修了見込みの者は、入学検定料を必要としない。

なお、語学能力について、自己の能力を証する書類等があれば、それを参考資料として提出してもよい。

7 出願手続

出願者は、封筒（角形2号）に、「6 出願書類」のうち「(3) 宛名シート（インターネット出願サイトから印刷）」を貼付したものを、出願書類一式を願書受付期間内に下記出願先へ書留速達郵便で郵送又は直接持参すること。

なお、受付期間を過ぎた出願書類は、いかなる事情があっても受理しない。

出願先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B 4 - 4 (700)

名古屋大学大学院法学研究科入試担当

電話 (052) 789-2316, 2317

E-mail: law-kyomu@t.mail.nagoya-u.ac.jp

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になったら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知する。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自でA4用紙にカラー片面印刷をして試験当日に持参すること。

8 出願内容登録及び出願書類記入上の注意事項

印刷後の写真票の該当欄に次の事項を記入すること。

・「研究科指定欄1」：入学後の専攻科目

専攻科目として選択することのできる科目は、次のものとする。

「憲法」、「民法」、「刑法」、「商法」、「民事訴訟法」、「刑事訴訟法」、「行政法」、「租税法」、「国際法」、「国際私法」、「社会保障法」、「経済法」、「知的財産法」、「法哲学」、「日本法制史」、「法社会学」、「ロシア法」、「中国法」、「政治学」、「行政学・地方自治」、「公共政策論」、「西洋政治史」、「国際政治学」、「西洋政治思想史」、「東洋政治思想史」

9 入学検定料の払込方法等

(1) 払込方法

入学検定料の払込みは、インターネット出願サイトでマイページ登録及び出願内容の登録を行った後、以下のいずれかの方法で行うこと。

ア. クレジットカードによるオンライン決済

イ. ネットバンキングでの支払い

ウ. コンビニエンスストアにて現金払い（日本国内のみ。支払い可能なコンビニエンスストアに限る。）

エ. ペイジー対応銀行ATMでの支払い（日本国内のみ。）

なお、払込手数料（コンビニ支払い：750円 クレジットカード：1,300円）が別途必要となる。詳細については、後掲「インターネット出願の流れ」を参照すること。

(2) 払込期間（日本時間）

2026年12月6日（日）から、2026年12月24日（木）まで。

願書受付期間前であっても、入学検定料の払込みを行うことができる。

なお、願書受付期間は、2026年12月24日（木）16時までとなっているので十分注意すること。

(3) 入学検定料の返還

以下に該当する場合は、申し出により、納入された入学検定料から、返還に要する振込手数料を差し引いた額を、返還する。

ア. 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ. 入学検定料を二重に払い込んだ場合

返還の方法は、「名古屋大学ホームページ（<https://www.nagoya-u.ac.jp/>）→受験生の方へ→入試

に関するお知らせ→入試情報を知りたい→大学院入試→入学検定料の支払い→入学検定料の返還について」に記載されているところによる。

出願書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還しない。

10 選抜方法

選抜は、書類審査、論文審査、口述試験により行う。なお、選抜方法等は変更することがある。変更する場合、変更内容はホームページに掲載する予定である。

(1) 第1次選考

論文審査：提出された修士論文又はリサーチペーパーについて審査する。論文審査の結果は、2027年1月21日(木)16時頃法学研究科玄関掲示板に掲示後、郵送により本人あて通知する。なお、名古屋大学法学研究科のホームページにおいても速報するが、これは、受験者の便宜のための速報であって、正式の合格者発表に代わるものではない。

(2) 第2次選考

口述試験：口述試験は第1次選考合格者について行う。

ア. 期日 2027年2月3日(水)

イ. 時間 論文審査の結果発送時に通知する。

ウ. 場所 名古屋大学大学院法学研究科(詳細については、当日掲示する。)

(3) 合否判定の方法及び基準

【研究者養成コース】

アドミッション・ポリシーに基づき、法学・政治学に関する知識や外国語文献の読解能力を問う筆記試験の評価と、理解力を面接で問う口述試験の評価とを組み合わせ、総合的に選抜を行う。

11 障害等のある者の出願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とするものは(障害又は疾病等のために試験時間中の水・糖質類等の補食又は服薬等を必要とする場合を含む。)、出願に先立ち、以下によりあらかじめ本研究科と相談すること。

(1) 相談の時期 2026年11月18日(水)まで

(2) 相談の方法

以下の3点を添えて、申し出ること。

①特別配慮申請書(障害等の状況、試験場での配慮を希望する事項等を記載したもので、様式随意、A4サイズ)

②障害等の状況が記載された医師の診断書(3ヶ月以内に作成されたもの)

③障害等の状況を知っている第三者の添え書き(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)

(3) 申請先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

名古屋大学大学院法学研究科入試担当

電話 (052) 789-2316, 2317

E-mail: law-kyomu@t.mail.nagoya-u.ac.jp

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

12 合格者発表

2027年2月12日(金)16時頃法学研究科玄関掲示板に掲示後、郵送により本人あて通知する。

なお、名古屋大学法学研究科のホームページにおいても速報するが、これは、受験者の便宜のための速報であって、正式の合格発表に代わるものではない。

13 入学手続

- (1) 下記の指定日までに入学手続を行うこと。
2027年3月中旬（予定）
- (2) 入学手続の詳細日程等については、3月初旬に通知する。なお、関係書類等については、web出願の際に登録された住所へ送付する。
- (3) 指定日までに入学手続を行わない場合は、本研究科への入学を辞退したものとして取り扱うので十分注意すること。
- (4) 授業料等学生納入金
入学料 282,000円（予定額）
授業料 前期分 267,900円（予定額）
 [年額 535,800円（予定額）]
 - ①入学時又は在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用される。
 - ②入学料は入学手続時に、前期授業料は所定の期日までに納入すること。納入済の入学料及び授業料は返還しない。なお、本研究科実務法曹養成専攻を2027年3月修了見込みの者は、入学料を必要としない。
 - ③入学料・授業料の納入については、別途通知する。

14 注意事項

- (1) 提出期限までに所定の書類が完備しない願書は受理しない。また、出願書類を受理した後は、いかなる事情があっても書類の書き換え及び入学検定料の返納はしない。
- (2) 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (3) 試験場には、筆記用具及び許可された物以外を持ち込むことはできない。
時計については、辞書、電卓又はインターネット接続等の機能があるもの及びそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー並びに大型のものは、使用を認めない。
- (4) （特別に許可された場合を除き）試験時間中に以下の機器等を使用した場合は不正行為となる。
携帯電話、PC、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートグラス、スマートウォッチなど）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー、電卓等の電子機器類
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。
- (5) 不正行為を行った場合、その場で受験の中止と退室が命じられ、それ以後の受験はできなくなる。また、受験したすべての試験の成績を無効とする。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合がある。
- (6) 入学後、司法試験に合格し、司法修習を受ける際には法学研究科を退学しなければならない。詳細は入学試験に関する照会先まで問い合わせること。
- (7) 人文・社会科学の研究のみに関わる場合は以下は必要ない。例外的に理科学系分野との融合領域に関わる場合にのみ必要な手続きとなる。

「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化について

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関による教職員及び学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となった。これに伴い、本学に出願の際は、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となる。また、合格時に「誓約書」の提出が必要となる場合がある。

「類型該当性の自己申告書」及び「類型該当判断のフローチャート」:

https://mado.adm.nagoya-u.ac.jp/form1_export-control_jp

- (8) 名古屋大学（東海国立大学機構）では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」（以下「規程」という。）を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施している。規程に抵触する場合は、入学試験の選抜に合格しても入学が認められない又は入学後の研究活動等に制限がかかることがある。詳細については、以下のウェブサイトを参照すること。なお、該当者には、個別に通知する。

また、この場合も既納の検定料は返還しない。

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport-extramural>

15 個人情報の取り扱い

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。
- (2) 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続業務を行うために利用する。
- (3) 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

16 その他

- (1) 入学試験に関する照会先
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B 4 - 4 (700)
名古屋大学大学院法学研究科入試担当
電話 (052) 789-2316, 2317
E-mail: law-kyomu@t.mail.nagoya-u.ac.jp
- (2) 本研究科のカリキュラム、スタッフ等については、名古屋大学法学部・法学研究科のホームページ (<https://www.law.nagoya-u.ac.jp>) を参照すること。

2026年 8 月

名古屋大学大学院法学研究科

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

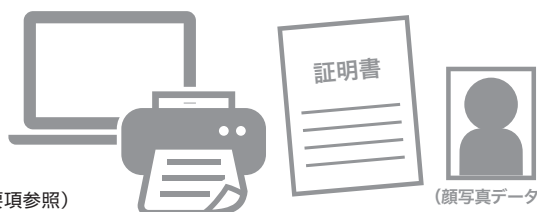
1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書(※詳細は各研究科学生募集要項参照)



(顔写真データ)

STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/nagoya-gs/>



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** > ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ



②研究科の選択



③入試区分と留意事項の確認



④出願専攻等の選択



⑤顔写真のアップロード

写真選択へ  ボタンをクリックし
写真を選択します。

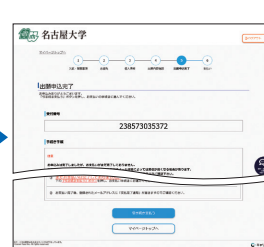


⑥個人情報(氏名・住所等)の入力



⑦出願内容の確認

 志願票(サンプル) ボタンをクリックすると志願票、写真票、宛名シートが確認できます。



⑧申込登録完了

引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。

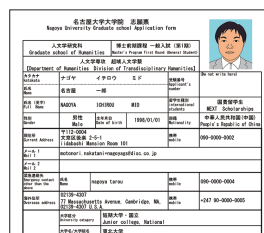


お支払い期限は申込日を含め4日間です。ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。



⑨入学検定料の支払い方法

- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

[illegible][illegible][illegible]

収納機関番号 (5桁)	58021	※収納機関番号は、ページで お支払いの際に必要となります。
----------------	-------	----------------------------------

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。

ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

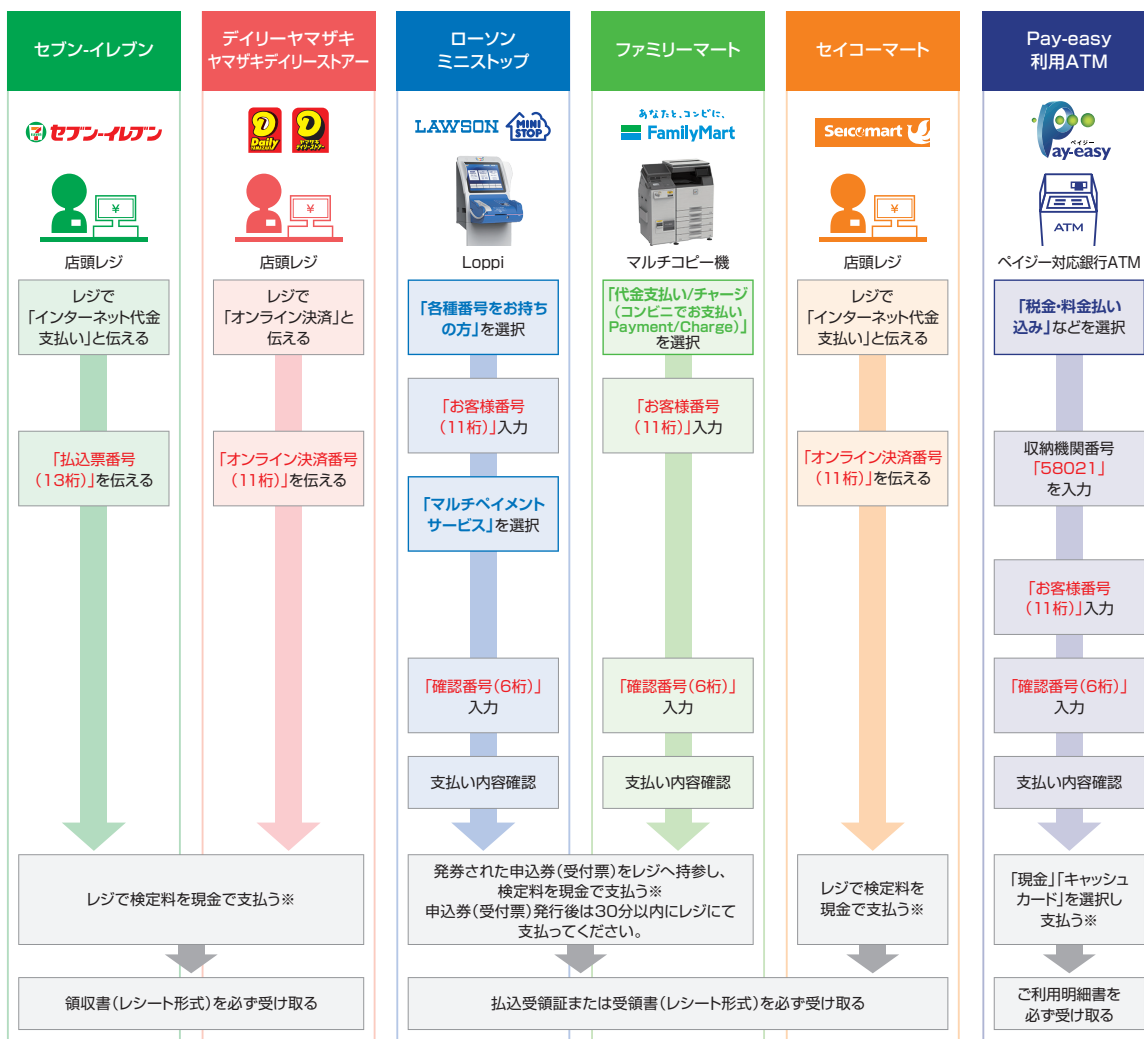
4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



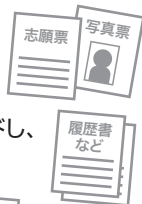
必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。

出願に必要な書類

⚠ 募集要項を必ず確認してください

- インターネット出願サイトから印刷する書類
- 本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類
- 出身大学等に発行を依頼する証明書



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自で**A4用紙にカラー片面印刷**をして**試験当日に持参**してください。



受験票

氏名: ○○○○
入試: ×××入試

推 薦 書

志願者氏名		受験番号	※
-------	--	------	---

1. 推薦者は入学志願者をいつから、どのような関係でご存知ですか。

2. 入学志願者の研究上の経験及び能力、志願者を特に推薦される理由及び当大学院の選考にあたって参考となるような所見などをお書き下さい。

※印欄は記入しないこと。

(2027)

年 月 日

推薦者氏名

⑨

所 属

職 名

推 薦 書

志願者氏名		受験番号	※
-------	--	------	---

1. 推薦者は入学志願者をいつから、どのような関係でご存知ですか。

2. 入学志願者の研究上の経験及び能力、志願者を特に推薦される理由及び当大学院の選考にあたって参考となるような所見などをお書き下さい。

※印欄は記入しないこと。

(2027)

年 月 日

推薦者氏名

⑩

所 属

職 名

研 究 計 画 書 (表 紙)

受験番号	※	ふりがな	
		氏 名	

※印欄は記入しないこと。

研究テーマ (20字程度にまとめる)	
-----------------------	--

この研究計画書は、選考の重要な書類となるので、以下の提出要領に従って具体的に記述し、本表紙を添付したうえで、提出すること。

提出要領	用 紙：A 4 用紙 書 式：40字×30行 字 数：3,000字程度 文字サイズ：10.5ポイント程度 ・以下の諸点につき、具体的に記述すること。 ①研究テーマを選んだ理由（先行研究の状況をふまえること） ②期待される研究成果の特徴 ③研究の方法及び進め方
------	--

連絡用ラベル

(住所)
(氏名) 殿

- (注) 1. 3枚とも全て記入のこと。
2. 確実に連絡のつく受信場所を記入のこと。
3. 出願後、受信場所が変わった場合は、速やかに下記あて郵便で通知すること。

〒464-8601
名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
名古屋大学大学院法学研究科入試担当
E-mail: law-kyomu@t.mail.nagoya-u.ac.jp

(住所)
(氏名) 殿

(住所)
(氏名) 殿